**健康な生活と病気の予防　喫煙と健康(グループワーク活用例)**

～主体的・対話的な学習のために～

**≪本展開について≫**

|  |
| --- |
| １　生徒が主体的・対話的に学習を展開するために、ギガタブを活用しながらグループワークを実施します。  ２　授業者は調べ学習・発表のために、グループごとのフォルダ（スライド・スプレッドシートなど）を準備します。  ３　各学校の実態に合わせて、テーマに対しての項立てや時間配分等を調整してご活用ください。 |

**（１）学習内容**

　　　健康な生活と病気の予防　喫煙と健康

**（２）授業の目標**

①喫煙は喫煙者や喫煙者の周りの人にどのような影響を及ぼすか理解できるようにする。〔知識及び技能〕

②習得した知識を自他の生活と比較したり活用したりして、疾病等にかかるリスクを軽減し、健康の保持増進をする方法を選択できるようにする。〔思考力、判断力、表現力等〕

③喫煙と健康についての学習へ自主的に取り組むことができるようにする。〔学びに向かう力、人間性等〕

**（３）本時のねらい〔評価の観点〕**

①たばこの煙に含まれている有害物質、喫煙による健康への害、20歳未満の喫煙が依存症になりやすいことや　周囲の人へも悪影響を及ぼすことを理解する。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［知識、技能］

②喫煙の害や周囲の人への悪影響などを踏まえて、喫煙防止や受動喫煙回避行動につながることについて表現する。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［思考、判断、表現］

③喫煙と健康について、課題の解決に向けた学習に仲間と自主的に取り組もうとしている。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［主体的に学習に取り組む態度］

**（４）学習のめあて**

　　たばこから自分やみんなの健康を守るアドバイザーになろう！！

**（５）本時の展開**(スライドについては、参考となる資料を載せています)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スライド | 学習活動・内容　***◎教師の働きかけ*** | 評価 |
|  | **導入（7分）**  １　たばこについて考えを発表する。  ***◎スライドまたは実物を提示する。***  　・どんな印象か？知っていることは？   |  | | --- | | （予想される答え）  ・臭い　・体に悪い　・かっこいい（芸能人）　・年齢制限 |   　⇒健康に影響があることは理解しているが、具体的な知識ではなく、なんとなく悪いもの  であると認識していることが予想される。 |  |
| スライド | 学習活動・内容　***◎教師の働きかけ*** | 評価 |
| 39 | ２　たばこによる健康影響の実態について知る。  ・千葉市「千葉市のたばこ対策」  刊行物　たばこ対策全般（たばこの煙はあなたの健康を損ないます）より  　　⇒***◎具体的な健康への影響を提示し、健康への危機感を持たせる。***  ３　本時のめあてを確認する。  　　たばこから自分やみんなの健康を守るアドバイザーになろう!! |  |
|  | **展開（35分）**  ４　調べ学習（グループワーク）を行う。  　・6～7人班で調査①～③を分担して調べる。 | ねらい３ |
| |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 調査 | 調査①  たばこの煙の正体とは？ | 調査②  20歳未満の喫煙による影響とは？ | 調査③  受動喫煙から身を守る方法とは？ | | スライド | 5,6,7,9,10,11,12,13,21,22 | 15,16,17,18 | 20,21,22,23,26,27,28 | | 調査  内容 | ・煙の種類（主流煙・副流煙）  →副流煙の方が主流煙より、  多く含まれる有害物質がある  ・有害物質（ニコチン・タール・  一酸化炭素）  →依存性や発がん作用  ・喫煙に伴う影響（急性・慢性）  急性…せき、心臓への負担増  慢性…命に係わる病気(がん・心筋梗塞・脳卒中など)、呼吸が困難になる慢性閉塞性肺疾患 | ・発達段階（影響を受けやすい）  →肺がんの死亡率が非喫煙者の5.5倍、35歳以上喫煙開始者の2倍  ・法律（健康増進法、二十歳  未満ノ者ノ喫煙ニ関スル法律）  →20歳未満の喫煙は×  →20歳未満が立ち入れる屋内  の場所は、健康増進法で全て禁煙 | ・受動喫煙  →受動喫煙で、毎年、交通事故の6倍の人が死んでいる  →たばこの煙は無風で7m、  風があると25m先まで届く  ・国や地方公共団体の取り組み  →屋内で喫煙ができる建物・  店舗は、入口にシールなどで掲示あり | | | |
| ３９～４１ | 【調べ方について】   |  | | --- | | ・ギガタブを活用し、情報収集を行う。  ・参考になる資料をclassroomに添付する。（信憑性の確保）  ・班ごとに調査内容をまとめる。（事前にclassroomへGoogleスライド・スプレッドシート・  ドキュメント等を準備する。）  ・実態に合わせて枚数や文字数などを指定する。 |   ５　調べたことを発表する。（10分）  　・班内で調査ごとに3分程度、報告をする。  　・ワークシートにまとめる。 | ねらい２ |
| ３２  ３３  ３９ | **まとめ（8分）**  ６　本時の学習を通して、たばこから自分やみんなの健康を守るためには、どんなことが  大切か考えワークシートに記入する。  ***◎（時間があれば）班内で伝え合うように促す。***  ***◎地域の医師から皆さんへメッセージを紹介する。***  ※７　（時間があれば）「全国統一けむい問模試」に挑戦  ***◎街編、家編、店編、標識編の中から、どれか1つを実施するように声をかける。*** | ねらい１ |